

〇「担当農家と戸別訪問を協議」

(京都府城陽市寺田地区第1回連絡会議)

担い手への
農地利用の
集積・集約化

遊休農地の
発生防止・
解消

新規参入の
促進

その他
(農業委員会の
体制強化等)

1 活動の日時や時期、場所等

- 日時(時期): H30年6月7日14:30~15:30
- 場 所: 城陽市役所会議室
- 出 席 者: 農業委員5人、最適化委員3人
- 報 告 者: 中村 農業会議現地推進役

写真・図面
(地区連の写真又は
必要に応じた活動の写真や図面)

2 地区の特徴、状況、課題

- 城陽市の中心に位置し、平地農業地域
- 圃場整備が出来ていなくて、平均1~2反の区画の農地が多い。



3 課題解決に向けた活動(農地利用の最適化推進の取組と工夫)

- 今回の会議は、第1回の地区連絡会議であり、寺田地区の代表(小出氏)を選出して会議が進められた。
- 昨年の利用状況調査に伴う意向調査結果より、回答がない農家に対する対応について協議された。
- 委員が、担当農家を定め戸別訪問をして状況の確認を行うことを話し合われた。
- 確認結果について、第2回の地区連絡会議で確認することになった。
-
-
-

4 活動結果

- 情報・意見交換 1 時間
- 担い手への集積 a 増加
- 遊休農地面積 1 a 解消
- 新規就農者 人 支援